



## <2020 年度 GPW 奨学生リスト>

特定非営利活動法人グローイングピープルズウィル

宮沢 一郎様、高橋 和哉様

平素より子ども達へ温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

心より御礼申し上げます。


おかげ様で、昨年度は奨学金支援を実施してきたジョベンが無事高校を卒業することができ、新たな人生の一步を踏み出すことができました。フィリピンでは高校を卒業したかどうかという事実は、就職の際に大きく関わってきます。小学校や中学校までの卒業者と高校卒業業者では就くことのできる職業が大きく変わってくるという現実があります。皆さまのご支援により奨学金を受けた子ども達が高校卒業を果たし、彼らの人生の選択肢を広げることができました。本当にありがとうございます。


今年度奨学支援プログラムを受ける子ども達を下記の通りリストアップいたします。今年度は4名の奨学生に対して支援を行います。支援を行う4名全員が日本の高校に相当する中等教育後期課程に通うことになりました。また、3名が義務教育課程の最終学年である12学年に進学しました。


ご支援をいただいている皆さまへのメッセージと高校卒業後の進路についての情報等を更新いたしましたので、どうぞご確認くださいませ。

## 1. 奨学生のプロフィール

1. Cristy B. Caranzo (クリスティ)		
年齢	17歳 / 2003年5月21日生まれ	
学年	12年生	
メッセージ	<p>私たちに支援をしてくださり、本当にありがとうございます。皆さまの支援は私たちにとって本当に大きな助けとなっています。これからも皆さんが多く困っている子ども達を支援続けていただければ嬉しく思います。支援をしてくださり、本当に本当にありがとうございます。</p>	
高校卒業後の計画、将来の夢	<p>私には色々な夢があり、将来したいことがまだはっきりと決まっていません。私の夢のひとつには教師になりたいというのがあります。また、海外で働きたいという思いもあります。将来、しっかりとした仕事に就き、お金を稼いで、自分の家を持ちたいという夢があります。</p>	

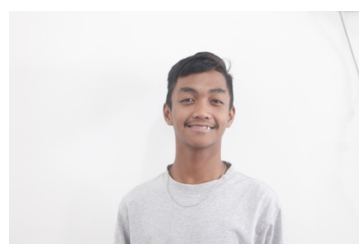
2. QM D. Bautista (キューエム)		
年齢	19歳 / 2000年7月25日生まれ	
学年	12年生	
メッセージ	<p>支援をしてくださっているみなさん、本当にありがとうございます。皆さんの支援のおかげで、僕たちは学校で勉強をすることができています。皆さんの温かい心で、これからも僕たちのような貧しくて困っている子ども達にも支援を続けていただければ嬉しいです。</p>	
高校卒業後の計画、将来の夢	<p>僕は成功した人生を送りたいと思っています。将来はビジネスマンとして成功し、しっかりとお金を稼げるようになりたいです。また良い人間になり、僕のようにお金がなくて困っている人を助けられるような人にもなりたいです。</p>	

3. Reymon P. Balanquit (レイモン)		
年齢	16歳 / 2003年8月20日生まれ	
学年	12年生	
メッセージ	<p>僕たちを奨学生として選び支援してくださりありがとうございます。皆さんの支援は、僕や僕の両親にとって本当に本当に大きなものとなっています。この支援のおかげで、学校に必要な学用品を揃えることもでき、学校に通って勉強をすることもできています。皆さんの期待に応えるためにも、一生懸命学校で勉強をし、しっかりと卒業をしたいと考えています。そして、いつか僕も、皆さんのように、困っている人を助けることができればと思っています。</p>	
高校卒業後の計画、将来の夢	<p>僕は将来、コックとして外国のレストランで働きたいという夢があります。そのために、英語と料理の勉強をしっかりとしたいと考えています。</p>	


4. Aris Velasco (アリス)		
年齢	20歳 / 2001年5月10日生まれ	
学年	11年生	
メッセージ	<p>僕が学校で勉強できるように支援してくださりありがとうございます。自分の夢を達成し、両親を助けるためにこれからも一生懸命勉強をしたいと思います。</p>	
高校卒業後の計画、将来の夢	<p>しっかりと学校を卒業し、自分の夢を達成して、良い仕事を見つけ、より良い人生を送りたいと考えています。そして両親をしっかりと助けてあげたいと思っています。</p>	


## 2.チトに関するご報告


奨学支援を実施しているチトは、昨年度11学年生で勉強に取り組んでいました。しかしながら、成績の結果により学年の単位を落とし、留年をしてしまいました。留年してしまった原因としては、中等教育後期課程となり授業内容が非常に難しくなり、授業についていくことが非常に困難になってしまったことが大きな原因と考えています。これにより本人の勉強に対する自信喪失やモチベーションの低下が起これり、前年度終了以降、今年度の学校に通うことを億劫に感じてしまっているという状況でした。当会スタッフも前年度の終了以降、チトやチトの保護者と話し合いながら進路についての助言を行なってきたのですが、チトは今年度の学校の入学に関して今年度の学校の入学手続きを行わず、休学をするという決断を下しました。フィリピンでは、中等教育後期課程から授業内容が非常に難しくなり、休学・退学をしてしまう生徒も多いという現状はあります。支援者の皆さまから、チトに対してこれまで多くの温かい応援とご支援をいただいております、このような報告をしてしまうことを非常に心苦しく感じています。現在、チトには通常の授業をメインとした学校ではなく、職業スキルを身につけるための職業訓練学校の方が適しているのではないかと現地スタッフとともに意見を交わしております。今年度は休学となったため、チトに対する奨学金支援は停止させていただきます。しかしながら、今年度もしっかりとチトとの話し合いの機会を設け、チトが来年以降の進路を決定できるようなサポートを行なっていきたいと考えています。引き続き、チトを温かく見守っていただければ大変嬉しく思います。どうぞよろしく願いいたします。


Chito Narvasa (チト)		
年齢	18歳/2002年3月12日生まれ	
学年	10学年まで修了	

### 3. 卒業した奨学生の近況のご報告

<p>Precious Jane C. Domingo (プレシヤス) 20 歳 / 2000 年 1 月 26 日生まれ</p>		
近況	<p>社会福祉士になるために大学での勉強を頑張っています。現在は大学 2 年生となりました。コロナ禍のもと、リモートで授業を受講しています。</p>	

<p>Jornalyn Labana (ジョルナリン) 20 歳 / 1999 年 10 月 10 日生まれ</p>		
近況	<p>現在新型コロナウイルスの感染拡大を受け、今まで勤務をしていた工場での仕事が休職という状況になっています。再び仕事ができる状態を待っているという現状です。</p>	

<p>Carlota B. Evangelista (カルロータ) 19 歳 / 2000 年 10 月 30 日生まれ</p>		
近況	<p>プレシヤスと同様に、社会福祉士になるために大学での勉強を頑張っています。現在は大学 1 年生で</p>	

<p>Joven A. Liquido (ジョベン) 20 歳 / 1999 年 8 月 28 日生まれ</p>		
近況	<p>ホテルやレストランの経営学を学ぶための大学に進学したいという夢を叶えるため、その進学費用を貯めるためにアルバイトを探しています。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受</p>	



	け、アルバイトがなかなか見つからないという状況となっています。	
--	---------------------------------	--

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、新学期の開始時期の遅れや授業形態のオンライン化への移行など、奨学生の子ども達にとっても大きな変化のある年となっています。また、卒業生も休職を余儀なくされたりやアルバイトの仕事がなかなか見つからない等、非常に厳しい状況に直面しています。当会としても、しっかりと現奨学生と卒業生の状況を把握しながら、細やかにサポートをしていきたいと考えています。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

2020年7月28日